2023年度【心理福祉学研究科：修士課程】時間割

曜日	(月)1時限 (9:00～10:30)	(月)2時限 (10:40～12:10)	(月)3時限 (13:00～14:30)	(月)4時限 (14:40～16:10)	(月)5時限 (16:20～17:50)	(月)6時限 (18:00～19:30)	(月)7時限 (19:35～21:05)
月	○▲心理実践実習B（長谷川）	○保健医療分野に関する理論と支援の展開（森岡）	○家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践(村上/大橋)	○産業・労働分野に関する理論と支援の展開（中村）		○高齢者の孤立と社会関係（古谷野）	○老後の幸福感（古谷野）
		▲心の健康教育に関する理論と実践（長谷川）	▲心理的アセスメントに関する理論と実践（伊藤）	○支援者支援（森岡）		▲調査研究法Ⅰ（量的研究）（古谷野）	
			▲社会心理学研究演習Ⅰ（西村）	▲教育分野に関する理論と支援の展開（堀）			

曜日	(火～金)1限 (9:00～10:30)	(火～金)2限 (10:40～12:10)	(火～金)3限 (13:00～14:30)	礼拝 (14:40～15:10)	(火～金)4限 (15:20～16:50)	(16:50～18:00)	(火～金)6限 (18:00～19:30)	(火～金)7限 (19:35～21:05)
火			▲家族心理学研究演習Ⅰ(村上)					○子ども虐待の背景と対応（中谷）
							▲調査研究法Ⅱ（質的研究）（林）	
								▲社会的養護の現状と課題（中谷）
水	○▲心理実践実習A（村上）		○福祉分野に関する理論と支援の展開（堀）				▲スピリチュアルケア（安部）	
			▲家族心理学研究演習Ⅰ(村上)					
木					○▲心理実践実習C（森岡）		○地域包括ケア（長谷部）	○ピアサポート（相川）
		▲学校臨床心理学研究演習Ⅰ(伊藤)	▲心理支援に関する理論と実践（大橋）		▲精神分析学研究演習Ⅰ（大橋）		▲高齢者福祉の歴史と介護保険制度（古谷野）	▲高齢者福祉研究演習Ⅰ（古谷野）
		▲健康医療心理学研究演習Ⅰ(長谷川)						
金			▲児童福祉研究演習Ⅰ（中谷）				▲生活困窮者支援（元田）	○キリスト教人間学（五十嵐）
					▲キリスト教とカウンセリング（藤掛）		▲アートセラピー（藤掛）	

曜日	(土)1時限 (9:00～10:30)	(土)2時限 (10:40～12:10)	昼休み (12:10～13:00)	(土)3時限 (13:00～14:30)	(土)4時限 (14:40～16:10)
土	○研究法入門(古谷野) 春集中 (4/15、22、5/6、13、20、27、6/3、10)			○司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開（鈴木　祐香）春集中 (4/15、22、5/6、13、20、27、6/3、10)	

○：春学期　▲：秋学期　　下線科目：「必修科目」　　演習Ⅱ（通年）は、教員と学生が開講日時を調整する。